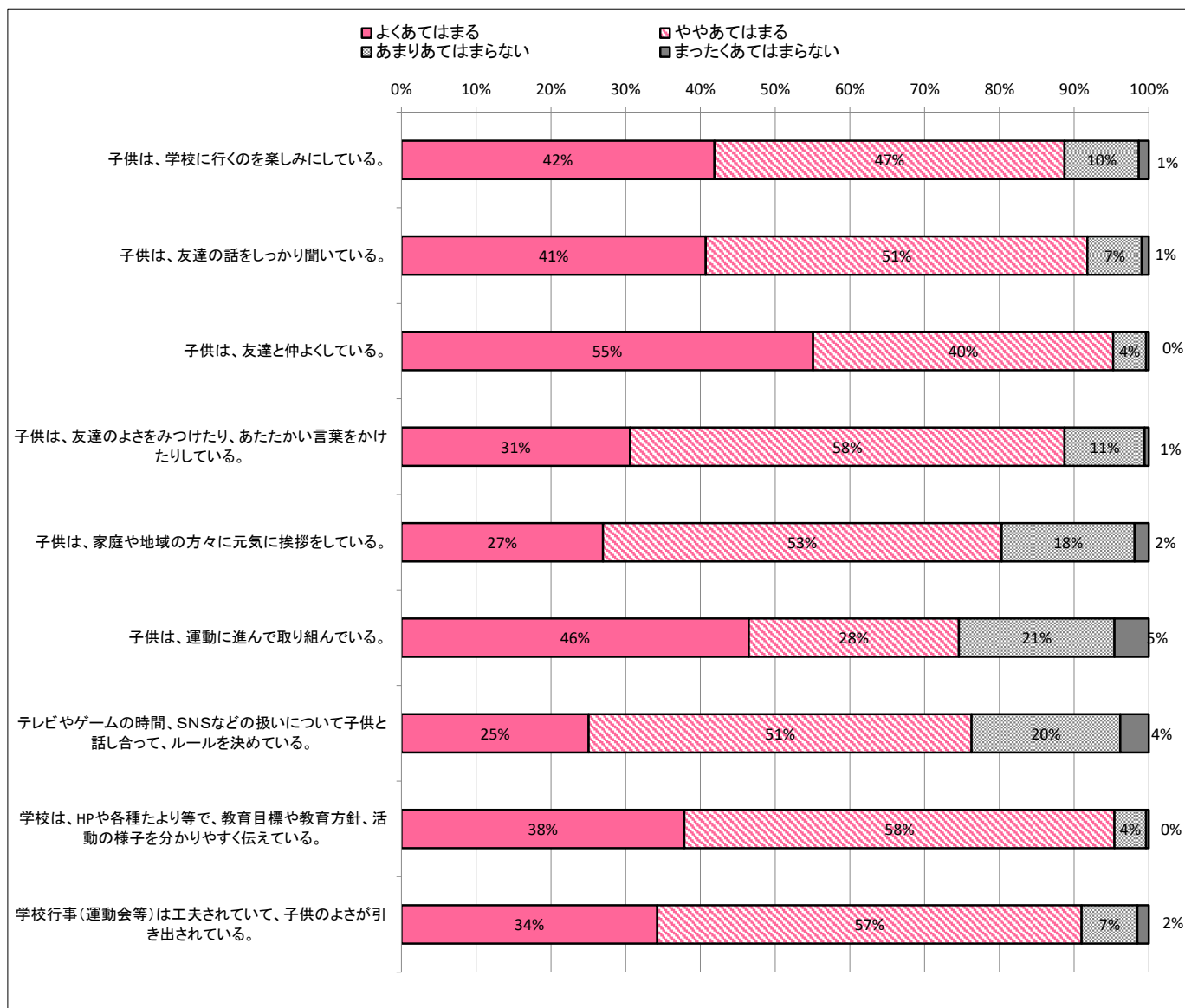


保護者アンケート結果



<保護者アンケートから>

・9項目中7項目で80%以上を達成しています。

・「友達と仲よくしている」の項目が前期と同様95.2%と高いです。2学期以降、児童会活動や学年活動等の工夫により、仲間のよさを感じ、温かい言葉をかけあって学校生活をよりよくしようとする活動が展開された成果が伺えます。

・一方で、テレビやゲームの時間、SNSなどの扱いについての項目と運動の項目は、80%を下回りました。SNS等の正しい使い方や家庭のルール等を振り返る機会を促すとともに、小学校・中学校合同での「アウトメディア習慣」の取組を強化していきます。加えて、楽しく運動に取り組むことができるよう学習内容や学年活動、児童会活動の工夫を図ります。

<アンケート全体から見てきたこと>

・項目1～4の学校生活をよりよく過ごす内容について、どれも80%を超える評価となりました。学校目標具現化のため、児童が主役となる活動の場を多く取り入れ、工夫した活動を展開した成果と捉えます。この成果の背景には保護者の方や地域の方の多大なご理解とご協力がありました。心から感謝いたします。

・保護者アンケート項目8(HP、各種たよりによる学校の様子)と項目9(学校行事等の工夫)について、前期より数値が上がり、90%以上の評価をいただきました。今後も学校生活の様子を機会を捉えて公開し、子供のよさを引き出す学校行事等の工夫に努めてまいります。

・児童と保護者のいずれも「テレビやゲーム、SNSについて」の項目、「運動」の項目の達成率が低くなっています。メディア利用時間や放課後の時間の使い方について、児童が主体的に考えられるよう、学級活動での振り返りや保健指導による気付きを増やし、「効率的な時間の使い方」「睡眠時間の確保」「健康な体づくりを意識した家庭での過ごし方」等について取組の充実に一層努めてまいります。児童のご家庭での様子を見ていただき、メディア時間の適切な時間や健康な体づくりについて話す機会を増やすなど、ご協力をお願いいたします。